

Dr.クマの“健康のヒント”



新型コロナの検査方法

新型コロナウイルス感染症の流行はやっと拡大がおさまってきたように見えるが、これから迎える冬のシーズンでの再流行が懸念される。テレビのワイドショーなどで新型コロナの検査について論争されているが、その違いについて本当に理解している人は思ったより少ない印象がある。そこで、今回はおおまかな検査の違いについて書いてみる。以前から有名なのがPCRである。これはコロナウイルスが持っている遺伝子を検出するのだが、特殊な機器で遺伝子数を増やし（増幅して）極めて少数の遺伝子でも見つけられる方法で、ウイルスの死骸であっても陽性になることがある程だ。しかし、機器と熟練した人が少ない。抗原検査はウイルスをかたち作る

タンパクなどの構成物を免疫反応で検出するというインフルエンザの検査と同じ理屈の方法である。簡単でいいのだが、PCRと違って増幅しないので、ウイルス量が多くないと検出できない。抗体検査はウイルスに感染した人が体内でつくる抗体を測定するもので、比較的早期にとりあえず作ったIgM抗体と長期間にわたって持続するIgG抗体があり、体内で作られるまで時間がかかる。したがって急性期の診断には使えず、陽性でも感染したことがあるとわかるだけである。いずれも一長一短であり、どれか1つだけやって未感染証明書などを書けるようなものではないということをご理解頂きたい。

北里大学医学部 教授 熊谷 雄治

ねえ知ってる?!日本の国土のこと クイズにチャレンジ!

私達が住んでいる日本の国土はどのような特徴があるのでしょうか？
国土についてのクイズを出題します。クイズにお答えいただき、あわせて月刊「建設」の記事についての感想、実施してほしい企画の希望などをお寄せください。正解された方の中から選定のうえクオカード（500円分）を進呈致します。

問題

日本では毎年、平均11.6個の台風が接近し、3.0個が上陸します。1951~2019年の69年間で最も多く台風が日本に上陸したのは2004年（平成16年）です。この年はいくつの台風が日本に上陸したのでしょうか？

1. 5個上陸した
2. 7個上陸した
3. 8個上陸した
4. 10個上陸した

※たくさんのご応募お待ちしております。
クイズの正解は次号にて発表します。
お楽しみに!!

担い手確保の事例が
勉強になったにゃ



9月号の答え
1. の第4位でした。

(協力：一般財団法人国土技術研究センター)

1. 応募締切

月刊「建設」最新号到着からその当該月末日まで

2. 解答方法

右下のQRコードをご利用いただくか、全建HPの「ねえ知ってる?!日本の国土のことクイズにチャレンジ!」のバナーをクリックし、解答してください。なお、ご意見・ご感想・お名前をご記入下さい。

※タブレットPC、スマートフォンからも解答できますが、従来型の携帯電話からは解答できません。

※管理の都合上、下記問合せ先からのご応募は対応しかねますのでご遠慮ください。

3. 当選発表

当選された方にはメールでご連絡させていただきますが、当選者は全建会員の方に限定いたします。

4. 問合せ先

一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 峯脇・中嶋
TEL：03-3585-4546/E-mail：kensetsu@zenken.com

